

「株式分割」予定銘柄の指数算出上の取扱いについて

日本経済新聞社は、日経平均株価の構成銘柄である下記3銘柄が予定する株式分割には、みなし額面の変更で対応することとします。

昨年6月7日付け公表の「大型の株式併合に対する措置」に準じた取り扱いであり、大幅な株式併合や株式分割に対しては、指数算出に用いる株価の水準がその前後で変わらないようにみなし額面の変更で調整するものです。したがって、この株式分割に伴う除数変更は発生しません。日経500種平均株価も同様に対応します。

記

1. 本田技研工業（7267） 1：2分割  
みなし額面変更日：6月27日（火）  
みなし額面：現在の50円から、その2分の1に変更  
（6月27日以降は、同銘柄の株価を2倍した値を指数算出に用いることを意味します）
2. キヤノン（7751） 1：1.5分割  
みなし額面変更日：6月27日（火）  
みなし額面：現在の50円から、その3分の2に変更  
（6月27日以降は、同銘柄の株価を1.5倍した値を指数算出に用いることを意味します）
3. ミレアホールディングス（8766） 1：500分割  
みなし額面変更日：10月2日（月）  
みなし額面：現在の50,000円から、その500分の1に変更  
（同銘柄は現在、みなし額面50,000円のため、株価を1000分の1した値で指数算出していますが、10月2日以降は、みなし額面を100円として、同銘柄の株価を2分の1した値を指数算出に用いることを意味します）

以上